

産学連携 取組み実績

エイジェックグループは、大学など教育機関との「産学連携」により
 新たな価値の創造に取り組んでいます。

Project 1

信州大学 × (株)アシスト&ソリューション(エイジェックグループ)

銅胆持・可視光酸化チタン光触媒「セラコート・ワン」の共同研究・開発

信州大学工学部とアシスト&ソリューションが共同開発した『セラコート・ワン』は、銀や銅を加える事で酸化分解力を高め、光の無い状況でも抗菌作用が働く製品です。

光に反応して強い抗菌作用、におい除去、有毒ガス分解、空気清浄化等の効果を発揮します。あらゆる素材に塗布することができ、一度の施工でおよそ3年間は効果が持続することなどから、救急車の車内や、エスカレーターの手すり、ホールの座席、電車の車両などあらゆるシチュエーションで施工が可能です。新型コロナウイルス感染対策としても期待されており、メディアからも注目を集めています。



Project 2

青山学院大学 × (株)エイジェック

青山学院大学とSDGsについての共同研究を開始

青山学院大学総合プロジェクト研究所内「SDGs人材開発パートナーシップ研究所(所長 玉木欽也(経営学部教授))」と、「ニューノーマル時代へ向けた教育機関・企業・人材の参加型事業育成」をテーマに掲げて、共同研究を開始します。

この共同研究は、産業と学問の連携による事業支援や、多彩な分野における人材キャリア支援、また地域資源・資産を活かした地域創生事業支援を目的とし、国際・産学官金連携・学生参加によるニューノーマル時代に向けた学校・企業・人材の参加型事業育成に取り組むものです。



「間島記念館」画像提供: 青山学院大学

Project 3

昭和女子大学 × エイジェック(農業事業)

食と健康についての共同研究を開始

昭和女子大学と「食と健康」をテーマに産学連携取組みと共同研究を開始します。

●「熟成黒玉ねぎ」普及のためのレシピ開発

エイジェックグループの農業事業を担う(株)エイジェックファームでは、地域創生と農業6次産業をテーマにオリジナル食品「熟成黒玉ねぎ」を生産しています。昭和女子大学食健康学部との連携により、「熟成黒玉ねぎ」の特徴を活かした、より健康的で美味しいレシピの開発を学生の皆さんと共同で取り組みます。



Project 4

大阪大学微生物病研究所発(株)ビケンバイオミクス × (株)エイジェック

次世代バイオ産業に貢献する高度技能人材の育成支援

大阪大学微生物病研究所発のベンチャー企業である(株)ビケンバイオミクスとの共同出資により(株)BioLab Meister(バイオラボマイスター)を設立いたしました。

この法人は、次世代のバイオ産業に貢献できる高度研究系技術者の確保を主目的に、バイオラボマイスター(バイオ高度技能人材、バイオDX人材)の育成を行い、研究支援、産学連携、業務委託を通じて、研究機関や一般企業に対して優秀な人材を提供します。

